

速報

第71回

小学館児童出版文化賞

が決定いたしました!!

受賞作

『そらのことばが降ってくる』

高柳克弘／作 ポプラ社／刊

『海のアトリエ』

堀川理万子／作 偕成社／刊

受賞作を『そらのことばが降ってくる』（高柳克弘／作 ポプラ社／刊）、
『海のアトリエ』（堀川理万子／作 偕成社／刊）に決定いたしました。

正賞としてブロンズ像「わかば」（笹戸千津子作）、副賞として賞金100万円が授与されます

PRESS RELEASE

2022年9月8日

第71回「小学館児童出版文化賞」

最終選考結果のお知らせ

受賞作

『そらのことばが降ってくる』

高柳克弘／作 ポプラ社／刊

【概要】

中学2年生の男子ソラは、1年生の時に鼻の下の大きなほくろを「ハナクソ」とからかわれて以来教室に行けなくなり、保健室登校をしている。ある日、変わった生徒ハセオが突風のように保健室にやってきて、ソラを句作に誘う。数人で句会を重ねるうち、ソラは次第に俳句を詠むことが楽しくなってくる。短い十七音に込めた想いは、伝わったり伝わらなかったり、そのあいまいさや自由さが心地よい。再び傷ついたソラは、過去の出来事に向き合い、句を詠もうとする。俳句の魅力を織り込みながら中学生たちの心によりそう、爽やかな成長ストーリー。

【プロフィール】

1980年、静岡県浜松市生まれ。早稲田大学教育学研究科博士前期課程修了。専門は芭蕉の発句表現。2002年、俳句結社「鷹」に入会、藤田湘子に師事。2004年、第19回俳句研究賞を最年少で受賞し、その後も俳句での受賞を重ねる。2015年「文学界」に短編小説を発表し、小説家としても活動。「NHK俳句」選者や、読売新聞「KODOMO俳句」選者、俳句甲子園審査員などをつとめる。現在、俳句結社「鷹」編集長。長編小説は本作が初。

PRESS RELEASE

2022年9月8日

第71回「小学館児童出版文化賞」

最終選考結果のお知らせ

受賞作

『海のアトリエ』

堀川理万子／作 偕成社／刊

【概要】

おばあちゃんの部屋には女の子の絵がかざってある。「この子はだれ？」って聞いてみたら、「この子は、あたしよ」って教えてくれた。びっくりするわたしに、おばあちゃんが話してくれたのは、海辺のアトリエに暮らす絵描きさんと過ごした夏の日のこと、おばあちゃんにとって、いつまでも色あせない、特別な思い出だった。少女がのびのびと心を開放することができた宝物のような日々を、美しい水彩画で描いた爽やかな絵本。

【プロフィール】

1965年東京生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修了。画家・絵本作家。「絵と言葉のチカラ展」グランプリ受賞。『海のアトリエ』（偕成社）により Bunkamura ドゥマゴ文学賞、講談社絵本賞を受賞。おもな絵本に、『権大納言とおどるきのこ』（偕成社）、『くだものと木の実いっぱい絵本』（あすなろ書房）、『びっくり まつぼっくり』（多田多恵子／福音館書店）、『氷河鼠の毛皮』（宮沢賢治／ミキハウス）などがある。

PRESS RELEASE

2022年9月8日

【第71回小学館児童出版文化賞 選考経過】

今回は、2021年3月から2022年2月までに発表された、絵本(創作絵本・写真絵本など)、童話・文学(フィクション・詩・シナリオなど)、その他(ノンフィクション・科学絵本・図鑑・事典など)の出版物(翻訳・キャラクター・コミックスなどは除く)で、幼年ならびに少年少女に推薦したい優れた作品を対象として、事務局内に予選委員会を設け、選考にあたってまいりました。

選考に先立って、審査委員・作家・画家・写真家・各出版社・新聞社・児童文化団体・図書館・書店児童図書担当者・読者からの推薦を募りました。それに事務局が収集した作品を加えて予備選考を行った結果、以下の作品が今年度の候補作となりました。

これらの作品を、審査委員の荒井良二、今森光彦、鈴木のりたけ、富安陽子、森絵都(50音順)の5名の先生方にご審査いただき、9月8日の最終選考会におきまして、受賞作を決定いたしました。

第71回 小学館児童出版文化賞 候補作品

ジャンル	作品名	作者名	発行所	発行年月
読み物	カイトとルソンの海	土屋千鶴	小学館	2021年5月
読み物	セカイを科学せよ!	安田夏菜	講談社	2021年10月
読み物	りぼんちゃん	村上雅郁	フレーベル館	2021年7月
読み物	そらのことばが降ってくる	高柳克弘	ポプラ社	2021年9月
読み物	ポーダレス・ケアラー	山本悦子	理論社	2021年5月
	生きてても、生きてなくてもお世話します			
絵本	海のアトリエ	堀川理万子	偕成社	2021年5月
絵本	よるはおやすみ	はっとりさちえ	福音館書店	2021年11月
絵本	しらすどん	最勝寺朋子	岩崎書店	2021年7月
絵本	ほんやねこ	石川えりこ	講談社	2021年10月
絵本	二平方メートルの世界で	前田海音	小学館	2021年4月
	はたこうしろう			
絵本	街どろぼう	junaida	福音館書店	2021年7月

PRESS RELEASE

2022年9月8日

【小学館児童出版文化賞について】

「小学館児童出版文化賞」は、児童出版文化の向上に貢献すると認められる作品および作家を毎年選定し顕彰するものです。

この賞は、1952年(昭和25年)に小学館の創業30周年を記念して、「小学館文学賞」「小学館絵画賞」として創設され、1996年(平成8年)から発展的に統合し改称いたしました。

未来を担う子どもたちのために、多くの優れた作品が出版されることを願います。この賞がそうした出版活動に少しでも寄与できればと考えます。